

令和2年度

# 「宇都宮市まちづくり活動応援事業」活動事例集



宇都宮市  
みんなでまちづくり課





## ◆はじめに

少子高齢、人口減少社会の到来に対応し、将来にわたってまちの活力を維持していくためには、市民、地域活動団体、NPO、事業者、行政などのまちづくり活動主体がお互いの特性や能力を発揮し、連携・協力し合う、市民協働によるまちづくりが重要です。

このため、宇都宮市では、活動主体がまちづくり活動に参加する「きっかけ」と継続する「励み」を創出するため、令和元年11月から「宇都宮市まちづくり活動応援事業」を開始したところです。

## ◆「宇都宮市まちづくり活動応援事業」の主なメリット

メリット1：まちづくり活動情報の発信と入手

- ボランティアの募集を随時、発信することができます。
- 自分が住む地域の身近な活動や自分に興味のある活動を検索して参加することができます。



メリット2：ポイントの付与・交換

- 活動で貯めたポイントを市有施設の利用券、図書カード、地域活動団体等への寄付などに交換することができます。



## ◆ポイント付与基準・交換メニュー等

項目	内 容
付与基準	活動1回につき100ポイント（1日200ポイントが上限）
自治会加入ポイント	初回登録時のみ300ポイント (次年度は、活動後に100ポイント)
付与上限	5,000ポイント／年度
有効期限	1年度（交換は翌年度のみ）
交換メニュー	市有施設利用券、図書カード、地域活動団体等への寄付 など

## ◆アプリ・WEBでのご登録方法

Android でのご参加 (Google Play Store)




<QRコード>

iPhone でのご参加 (App Store)




<QRコード>

WEBでのご参加



<https://utsunomiyas-ouen.com/>



## 目 次

### 自治会

ゆいの杜一本杉自治会	テクノ一本杉公園の清掃活動	1
今宮3丁目自治会	今宮2号児童公園除草・清掃作業活動	3
岩曽団地自治会	防犯パトロール、花いっぱい活動、自治会一斉清掃活動	5

### まちづくり協議会

河内地区まちづくり協議会	河内地区活性化事業～かわちふるさとまつりの開催～	7
富屋地区まちづくり連絡協議会	とみやふるさとまつりの実施	9
細谷・上戸祭地域まちづくり協議会	戸祭大塚古墳・オオジノ古墳群の整備・保存活動 ～遺産保存活用推進委員会による～	11
西地区まちづくり推進委員会	第16回歳末チャリティ餅つき大会	13

### 市民活動団体

東・錦地区健康づくり推進員会	健康づくり事業～地域(東・錦地区の健康づくり支援～)	15
軽音楽ボランティアバンドフレンズ	音楽を通して福祉活動を行い、社会に貢献する ～介護施設や地域の自治体と連携し、一緒に音楽を楽しもう～	17
栃木県シルバー大学校中央校同窓会宇都宮西第一支部	栃木県中央公園美化活動事業	19
星中制服リサイクルバンク実行委員会	制服リサイクル事業の実施 ～星中制服リサイクルバンク展示譲渡会～	21
まちなかメディカルカフェ	がん患者さんの“まちなかのオアシス”に ～カフェを拠点とした相談事業の実施～	23

### NPO等

古賀志山を守ろう会	宇都宮県立自然公園に相応しい環境づくり	25
宇都宮まちづくり市民工房	うつのみや暮らし復興支援センター「側溝泥出し大作戦」	27
とちぎいのちの電話	困った人への電話相談を通しての援助 ～自殺予防を目的として～	29

### 行政

北生涯学習センター図書ボランティア	図書ボランティア～返却図書の本棚への配架～	31
宇都宮市まちづくりセンター	「まちびあぶらまつり」事前&当日協力ボランティア	33
宇都宮市まちづくりセンター	釜川コケ落とし大作戦	35



## うつのみや暮らし復興支援センター 「側溝泥出し大作戦」 (NPO法人宇都宮まちづくり市民工房)

### 活動の概要

- ① 活動日時：令和元年 11 月 16 日～2020 年 2 月 22 日（のべ 7 回）
- ② 活動場所：田川沿いの側溝各所
- ③ 参加人数：265 名
- ④ 活動内容：令和元年台風 19 号の越水等被災された田川沿いの地域を中心  
に、道路の側溝や歩道に堆積した土砂を撤去する復興支援ボラ  
ンティアとして、広く市民に参加を促し、活動を実施

### 活動の様子

＜泥出しの様子＞





## 団体からの一言

- ・ 令和元年10月12日に発生した台風被害は、今もなお影響が残っていますが、多くの市民の皆様にご協力頂いたおかげで、令和2年2月22日をもって、一定の目途を立てることができました。
- ・ 実際の泥だし作業に協力下さった他、集まって下さるボランティアの皆さんと接することで、復旧作業に必要な資材やアイデアなども意見交換させて頂くことができ、より円滑な活動につながったと思います。

## まちづくり活動応援事業を活用して 良かった点・工夫した点

<良かった点>



- ・ まちづくり活動応援事業を活用することで、地域外の市民の方が参加くださるなど、より広範囲における募集情報の発信ができました。
- ・ また、地元テレビ局の取材も受けるなど、情報を発信しているからこそ、いろいろな立場の方が活動を知って下さり、拡散して下さる一助となりました。

## 活動にあたっての 新型コロナウイルス感染症対策

- ・ 本事業は、新型コロナウイルス感染拡大が本格化する以前の活動のため、消毒等の対応はありませんでしたが、作業に必要な装備として、マスクや長靴、手袋などの持参の呼びかけを実施



### [ミヤリーカーの一言]

アプリ等を通して、活動情報を随時発信し、多くの人に募集できるからいいよね！！